

母子看護学特論

単位数：2単位

秋鹿 都子：臨床看護学講座 准教授

1. 科目の教育方針

ライフサイクルと生涯発達の見点から、子どもと家族が抱える身体的、心理社会的な問題を理解し、QOL の向上ならびに健全な発達を促すための支援について探求する。そのために関連する概念や理論、母子保健・福祉、小児医療・保健・福祉・教育の現状と課題について学習する。

2. 教育目標

- 1) 母子保健・福祉の現状と課題について理解する。
- 2) 小児医療・保健・福祉・教育の現状と課題について理解する。
- 3) ライフサイクル、生涯発達に関する概念や理論について理解する。
- 4) 子どもと家族を取り巻く現代の社会状況を多面的に理解し、身体的、心理社会的側面の問題について理解する。
- 5) 子どもと家族の QOL 向上ならびに健全な発達を支援するために、諸理論を活用し、看護の果たす役割と援助方法について探究する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

- 1) 講義はオンライン講義とし、Teams 等によるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。
- 2) 講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。
- 3) 子どもと家族の QOL 向上と健全な発達を促すための支援について議論を深める。

【評価】

プレゼンテーション内容、レポート等により総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

講義の中で適宜紹介する。

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	母子保健・福祉の現状と課題	秋鹿
2	小児医療・保健・福祉・教育の現状と課題	秋鹿
3	小児医療・看護における倫理的課題	秋鹿
4	発達理論（エリクソン）と看護への活用	秋鹿
5	発達理論（ピアジェ）と看護への活用	秋鹿
6	愛着理論（ボウルビー）と看護への活用	秋鹿
7	乳児の身体機能、知的・情緒的・社会的機能と養育	秋鹿
8	幼児の身体機能、知的・情緒的・社会的機能と養育	秋鹿
9	学童の身体機能、知的・情緒的・社会的機能と養育	秋鹿
10	ストレス・コーピング理論（ラザルス）と看護への活用	秋鹿
11	セルフケア理論（オレム）と看護への活用	秋鹿
12	家族発達理論と看護への活用	秋鹿
13	Family centered care	秋鹿
14	Family centered care	秋鹿
15	まとめの発表	秋鹿